

わが学舎！！

令和7年度 北九州市立富野中学校通信 その6 文責 田中彰一

○全てはこの日のために！！

「面がねに 青春の汗 ほとぼしる」

中学校3年生のとき、お気に入りだった俳句です。

今でも「もっと努力しておけば……」と考えることがあります。

今夏、すでに大会がスタートしている部もあります。

先日は本校でも部活動激励会が実施されました。

それぞれのキャプテンからは決意の言葉が表明されました。

部活動に入っていないなくても同じ学校の仲間としてエールを送りましょう。

いよいよ3年生は中学校生活「最後の夏」を迎えます。

特別な意味をもつ、熱い夏のはじまりです。

これまで支えてくださった方々のためにもベストを尽くしてください。

よく「悔いのない戦いを」といいますが、やはり負ければ悔いは残るものです。

とはいえ勝者がいれば必ず敗者がいます。

勝つ人がいれば、負ける人がいるのです。

勝つチームがいるから負けるチームがいるのです。

「永遠に勝ち続ける」ことは、できません。

だからこそ、大切なのは一生懸命に努力してきたのかということです。

いい試合をするために自分が夢中になることができたのかということです。

戦い終えたときに何が残っているのかということです。

自分にだけは決して負けないようにしましょう。

富野中学校を代表して出場する皆さんの大活躍を期待します。

○人の気持ちがわかりますか？

あなたは人の気持ちがわかりますか。

あなたは人の気持ちを理解しようとしていますか。

人の気持ちがわかるというのは大切なことです。

人の気持ちを理解しようとするのが大切なのです。

相手が友達でも先生でも保護者であっても同じです。

ただ、相手は自分でない以上100%理解することは不可能です。

でも、理解するために努力することが大事なのです。

なかなか難しいことですが日頃から心がけておきましょう。

関係は驚くほどに変化するはずです。